
友好都市

1 米国カリフォルニア州サラトガ市の概要

1984年（昭和59年）11月16日（姉妹都市盟約締結）

「概要」

サラトガ市は、サンフランシスコの南約80km、サンノゼ市の南西約22km、海岸から約42kmに位置し、サンタクルーズ山麓の丘陵地帯にあり、気候は温暖で湿度の低い常春の地である。

1956年に市制を施行し、面積は31.4km²、人口約3万人、世帯数は約1万世帯、高層住宅等がない準田園都市の高級住宅地である。

向日市とサラトガ市との交流は、向日市民が1969年（昭和44年）にサラトガ市にある日本庭園「箱根ガーデン」の管理を相談され、指導したのが縁で両市民の交流が活発となり、1984年（昭和59年）11月に姉妹都市盟約を締結する。

主な姉妹都市交流事業は次のとおり。

※ 交換学生事業（昭和60年7月事業開始）

夏休み期間中の約2週間、日米双方の学生が相手方の家庭にホームステイし、国際的視野を養い理解に努める。平成20年度から、向日・サラトガ姉妹都市協会が事業を主催。平成24年度までに延べ101名の学生が参加（平成10・15・21・23・25～28年度は中止）。

※ 市民相互訪問交流事業（昭和60年11月事業開始）

日米双方の市民団体（向日・サラトガ姉妹都市協会とサラトガ姉妹都市委員会）が3年を1サイクルとして相互訪問を行い、ホームビジットを通じて友好を深める。

平成28年度末までに、延べ937名が相互訪問を行う。

資料：秘書課

2 中国浙江省杭州市の概要

1985年（昭和60年）9月27日（友好交流協議書締結）

「概要」

杭州市は、中国東南沿海地帯にある浙江省の北部、銭塘江の下流、上海市の西南176kmの位置にあり、市の下に五つの県（市）を管轄し、総面積は、16,596km²で、人口は約900万人である。

浙江省の省政府所在地として、政治、経済、文化の拠点であり、鉄道、道路、水運、航空が揃った交通網を持ち、中国東南部の重要な交通拠点ともなっている。

向日市と杭州市の交流は、ともにいにしえの都として悠久の歴史を持ち、また、竹の産地であることから、向日市日中友好協会を中心とする市民レベルでの友好交流活動により、1985年（昭和60年）9月に友好交流協議書を締結する。

資料：秘書課